

世界遺産『軍艦島』の歴史的眞実を護るための陳情書

平成30年6月13日

長崎市議会議長 五輪 清隆 様

陳情人

住所

団体名

連絡先

長崎市城栄町 35-10

福田ビル 101 号

幸福実現党長崎県本部

長崎中央支部

代表 淵脇 弘美



議会事務局議事調査課



世界遺産『軍艦島』の歴史的眞実を護るための陳情書

1 陳情の趣旨

『軍艦島』の歴史的眞実を護るため、島の炭鉱において朝鮮半島出身者等が強制労働があったなどとねつ造する韓国政府等に対し、抗議等の適切な対応を取るなど、長崎市長及び国県と連携して、毅然とした断固たる姿勢を示すこと

2 陳情項目

当団体におきましては、平成29年9月に「世界遺産『軍艦島』の尊厳を護ることを求める陳情書」を貴市議会に提出し、「明治日本の産業革命遺産製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の産業遺産の一つとしてユネスコの世界文化遺産に登録された『軍艦島』に対する韓国政府等からの誹謗中傷に対する断固たる対応について陳情を行いました。

その後、貴市及び国におきましては軍艦島を含めた産業革命遺産の保存管理、歴史的価値や正しい歴史認識の普及啓発などに努められているようです。今後とも、世界遺産に登録予定の「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」と合わせて、『軍艦島』などの歴史遺産について、市民・県民、観光客などへのさらなる啓発活動をお願いします。

また、昨年と比べて、韓国政府等による『軍艦島』の歴史的眞実を捻じ曲げ、その価値を毀損する行為は低調になってきており、『軍艦島』の尊厳を護るための活動は、我々の活動や市長及び市議会、市民団体の努力により、一定の成果が出ているものと感じております。

しかし、本年5月に韓国内で行われたユネスコ世界遺産条約加盟30周年記念セミナーの場において、韓国の趙顕（チョ・ヒョン）外交部次官は、『軍艦島』などの世界文化遺産登録の際に、「世界遺産委員会は各施設の歴史全体を理解できる解釈（説明）を準備するよう日本に勧告し、日本政府は犠牲者をしのぶための措置を約束した」と指摘し、約束した措置を誠実かつ早期に履行するよう促したとの報道も出ております。

また、国が設置を進めている『軍艦島』などに関する情報センターは東京に開設される方向ではありますが、その在り方について韓

国内から強い反発が出ているとも聞いており、今後も韓国政府等は機会があるごとに『軍艦島』で朝鮮半島出身者等が強制労働を強いられたという虚構に基づく誹謗活動を続けることが十分に考えられます。

韓国政府や韓国系反日団体などは『軍艦島』のことだけではなく、「従軍慰安婦」や「戦時強制徴用」などのねつ造した虚構を世界中に宣伝し、日本を国際的に貶めるためのディスカウント・ジャパン運動を未だに展開しています。

隣国との友好関係は非常に大切なものではあります。市民及び国民にとって歴史的に誇り高く重要な遺産である『軍艦島』を傷つける悪意のある活動から護るためにも、また、日本や長崎の国際的評価を貶めないためにも、韓国政府等の一連の行動は看過できないものです。

よって、貴市議会におかれましては、今後、韓国政府等から『軍艦島』の歴史的事実を少しでも歪曲し、その価値を貶める悪意に満ちた行動等があった場合には、長崎市長及び国県と連携して、即時に抗議等の適切な対応を取るなどにより、毅然とした断固たる姿勢を国内外に示していただきますようお願いするものです。

長崎市議会議長 五輪 清隆 様

陳情人

住所 長崎市城栄町35-10
福田ビル101号

団体名 幸福実現党長崎県本部
長崎中央支部

代表 淵脇 弘美

連絡先 (電話) XXXXXXXXXX